

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの姿勢ふり返り（学科／研究科専攻の教育課程編成・実施の方針）」のデータを活用した検証です。
各学科・研究科専攻の教育課程編成・実施の方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記のURL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・ 研究科 専攻	検証の結果
社会福 祉学科	
福祉行 政学科	
福祉心 理学科	
産業福 祉マネ ジメン ト学科	
除法福 祉マネ ジメン ト学科	
教育学 科	

2019 年度保健看護学科 学びの姿勢(教育課程編成・実施の方針) 報告書

I. 学びの姿勢(教育課程編成・実施の方針)振り返り

1. 各学年の対象数は、1 年生が 59 名(64.1%)、2 年生が 60 名 (67.4%)、3 年生が 17 名 (22.0%)、4 年生が 28 名 (33.3%) であった。
2. 全学年を通して高得点の項目は、授業方法の種類(科目の授業方法には講義、演習、実習があることを知っている)(3.3)、臨地実習（臨地実習は何故行うか知っている）(3.3)、協力・協働（グループワークや実習などで他メンバーや教員、指導者と良好な関係を築くことができる）(3.3) であった（図 2）。
3. 低得点の項目は、資格取得（資格取得のための科目が分かり卒業のための履修科目を履修している）(2.4)、社会貢献（ボランティアなどを行っている）(2.5)であった。これらについては、在校生ガイダンスなどで資格取得のための科目等について周知を図っていく必要がある（図 2）。
4. 全ての項目において、1 年生より 2 年生の方が、平均点が高いもしくは維持の傾向にあった。2 年生より 3 年生の方が低い項目は、予習・復習、レポート作成、幅広いものの見方、協力・協働、資格取得、生涯学習についてであった。全体的に 4 年生の平均点が低い傾向にあったが、学生の自己評価の低さや回答時期が影響していると考えられた。

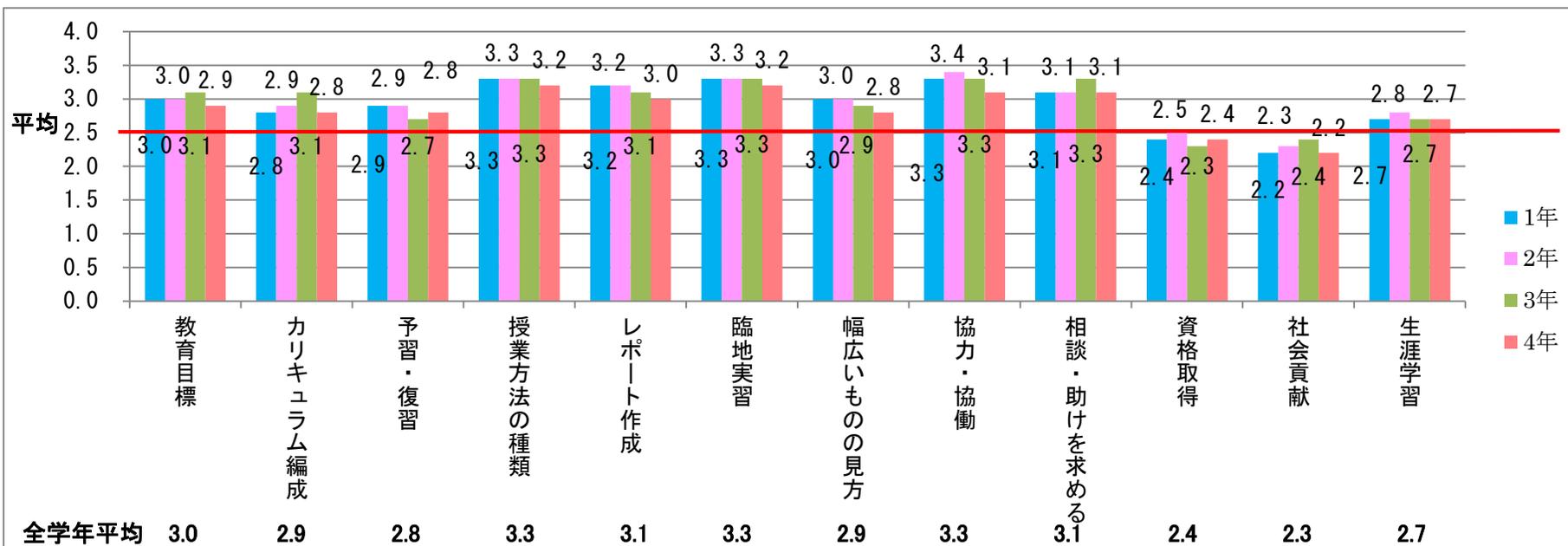


図 2. 学びの姿勢(教育課程編成・実施の方針)

リハビリテーション学科	
医療経営管理学科	
総合福祉学研究所社会福祉学専攻	
総合福祉学研究所福祉心理学専攻	
教育学研究科教育学専攻	